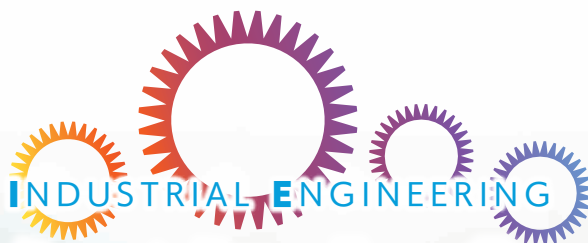


第62回



全国I E年次大会

日本のモノづくり
今こそ英知を結集! 新たなステージへ
～激動の時代こそ好機～

全体会議

2021年 **10/20水** 13:00～17:30

名古屋国際会議場(来場参加) / ライブ配信(オンライン参加)

※ご参加の皆様には、大会終了後、アーカイブ配信をご利用いただけます。

事例発表会

2021年 **10/21木** 10:00～17:00

3会場にて実施 5テーマ15事例

名古屋国際会議場(来場参加) / ライブ配信(オンライン参加)

※ご参加の皆様には、大会終了後、アーカイブ配信をご利用いただけます。

現場研修会 (11コース)

2021年 **10/22金** 09:30～12:00

(株)アイシン／井村屋(株)／(株)ジェイテクト／大同特殊鋼(株)／大同プレーンベアリング(株)／(株)デンソー／
(株)東海理化／豊田合成(株)／トヨタ自動車(株)／(株)豊田自動織機／(株)日特スパークテックWKS (順不同)

※コースによっては開催時間が異なる場合がございます。

※新型コロナウイルス感染拡大の状況により、中止となる可能性もございます。

■主催

日本インダストリアル・エンジニアリング協会
九州インダストリアル・エンジニアリング協会

関西インダストリアル・エンジニアリング協会
中部インダストリアル・エンジニアリング協会

■協賛

公財) 日本生産性本部
公財) 関西生産性本部

北海道生産性本部
中国生産性本部

東北生産性本部
四国生産性本部

一財) 中部生産性本部
公財) 九州生産性本部

ご参加のお願い

新型コロナウイルス感染拡大は、生産現場におけるコミュニケーションや、サプライチェーンの分断など、これまで想定していなかった様々な課題を投げかけました。その中で、対面でのコミュニケーションや、現場を肌で感じる事の重要性を改めて認識しました。一方で、デジタルトランスフォーメーションなど新たな技術が製造現場を変革する上でも必要である事にも気づかされました。我々製造業は、この難局を変革のチャンスと捉え、今までと同様徹底的なムダの排除とリードタイム短縮にこだわり、地道な改善活動で高めてきた現場力にさらに磨きをかけ続け、あわせてデジタル化など新たな技術力を融合させることで、大きな変化にスピード感をもって大胆に挑戦していかなければなりません。そこで今回の全国IE年次大会は、「日本のモノづくり 今こそ英知を結集!新たなステージへ」～激動の時代こそ好機～と題して、講演、事例発表会、現場研修会を通して、我々が目指す未来の姿を定め一人ひとりがこのピンチをチャンスに変えるモノづくり、価値づくり、人づくりについてどう貢献し、行動すべきであるかについて考える場といたします。是非ご参加ください。

第62回
全国IE年次大会
組織

(順不同 敬称略 2021.7.10現在)

■大会会長			
日本インダストリアル・エンジニアリング協会	会 長	東 原 敏 昭	
(株) 日 立 製 作 所	執行役員会長兼CEO		
関西インダストリアル・エンジニアリング協会	会 長	荒 木 良 夫	
東 洋 紡 (株)	取締役兼執行役員品質保証本部長、 生産技術革新部門統括		
九州インダストリアル・エンジニアリング協会	会 長	南 善 勝	
(株) 安 川 電 機	取締役常務執行役員 生産・業務本部長		
中部インダストリアル・エンジニアリング協会	会 長	須 藤 誠 一	
トヨタ自動車(株)	元 副 社 長		

■大会副会長

(株) 東 芝	執行役員上席常務	上 村 清 正	条 田 水 井	勉 彦 樹 郎	日 本 製 鉄 (株)	関西製鉄所副所長	小 柳 林 百 富	智 良 英	志 努 祐 典
(株) 日 産 自 動 車	常務執行役員	山 山 山	岡 本 川 田	和 茂 健 太	(株) パナソニック	マニファクチャリングイノベーション本部長	瀬 山 村 藤 内	泉 本 善	隆 司 昭 豊 満 昇
(株) 日 本 電 気	執行役員CSCO	山 山 山	森 岸 本	二 幸 一	(株) トヨタ自動車九州	取締役専務執行役員	西 佐 山 河 石		
(株) 日 立 製 作 所	執行役員常務	山 山 山		樹 史	(株) 日産自動車九州	代表取締役社長			
(株) ブリヂストン	常務役員	山 山 山			(株) 大同特殊鋼	代表取締役副社長執行役員			
(株) 神崎高級工機製作所	代表取締役社長	山 山 山			(株) 大同特殊鋼	取締役兼常務執行役員			
(株) クボタ	執行役員生産技術本部長	山 山 山			(株) デンソー	執行役員			
(株) 住友電気工業	常務執行役員	山 山 山			(株) トヨタ自動車	Executive Fellow			
(株) ダイキン工業	生産技術本部本部長	山 山 山			(株) 日本特殊陶業	上 席 執 行 役 員			
(株) ダイハツ工業	執行役員空調生産本部長	山 山 山							

■大会委員

(株) アイシン	グループ生産管理本部本部長	北 里 憲 之	之 郎 司 彦	(株) 東 海 理 化	取締役・執行役員生産センター長(生産統括)	田 中 吉 弘	弘 洋 吾 裕 志 敦 午 忠 憲 雄 三 之 彦
(株) 青山製作所	取 締 役	山 尾 三 翁	野 田 山 鶴 川 藤 垣 田	(株) 豊 田 合 成	DX推進タスクフォース担当役員情報システム部担当役員	安 尾 片 五 百 有 小 林 岩 村 都 清	
(株) アドヴィックス	取締役副社長執行役員	佐 野 田 山 鶴 川 藤 垣 田		(株) トヨタ自動車	T P S 本 部 本 部 長	中 田 上 山 木 嶋 見 倉 月 上 築 水	
(株) イノアックコーポレーション	代 表 取 締 役 社 長	野 田 山 鶴 川 藤 垣 田		(株) トヨタ車体	執行役員生産本部本部長		
(株) ジェイテクト	経 営 役 員	野 田 山 鶴 川 藤 垣 田		(株) トヨタ紡織	執 行 役 員		
(株) 新 東 工 業	取締役上席執行役員	野 田 山 鶴 川 藤 垣 田		(株) 日本ガイシ	執行役員製造技術本部長		
(株) 住 友 電 装	専 務 執 行 役 員	野 田 山 鶴 川 藤 垣 田		(株) 日本特殊陶業	執行役員生産技術カンパニー		
(株) 大同特殊鋼	常 務 執 行 役 員	野 田 山 鶴 川 藤 垣 田		(株) リタケカンパニーリミテド	副 代 表 取 締 役 会 長		
(株) 太平洋工業	代 表 取 締 役 社 長	野 田 山 鶴 川 藤 垣 田		(株) 不二越	取 締 役 副 社 長		
(株) 大 豊 工 業	執 行 役 員	野 田 山 鶴 川 藤 垣 田		(株) フタバ産業	取 締 役 執 行 役 員 C D O		
(株) 中央発條	専 務 取 締 役	野 田 山 鶴 川 藤 垣 田		(株) ブラザー工業	常 務 執 行 役 員		
(株) 中部電力	専務執行役員技術開発本部長	野 田 山 鶴 川 藤 垣 田		(株) 三菱電機	所 長		
(株) デンソー	執行幹部生産技術開発センター長	野 田 山 鶴 川 藤 垣 田		(株) ヤマザキマザック	取 締 役 副 会 長		

■大会実行委員長 (株) 豊田自動車織機 経営役員自動車事業部長 枘岡一成

■大会実行委員

(株) アイシン	生産・物流改革部部長	脇 田 和 明	トヨタ自動車(株)	T P S 本 部 生 産 調 査 部 主 査	溝 小 深 菱 齊 加 下 西 大 高 江	江 野 田 田 藤 藤 島 村 草 木 口	真 和 正 淳 隆 友 利 栄 裕 博 昌	二 彦 樹 一 雄 聡 勝 昭 之 之 吾
(株) イビデン	P K G 事 業 本 部 生 産 統 括 部 長	田 村 森 富 田 崎 江 松 瀬 本 川 慎 慎	(株) 豊田自動車織機	理事生技生産本部生産管理部部長				
(株) 小島プレス工業	設 備 管 理 部 部 長		(株) トヨタ車体	ものづくり推進部部長				
(株) ジェイテクト	生産調査部改善推進室主査兼第3グループ本部長		(株) トヨタ紡織	生 産 調 査 部 部 長				
(株) 新 東 工 業	ものづくり本部NPS推進グループマネージャー		(株) 日本ガイシ	DX推進統括部製造DX推進部長				
(株) 住 友 電 装	ハース生産本部GPPC生技開発グループ主幹		(株) 日本特殊陶業	生産技術カンパニー生技統括部副参				
(株) 大同特殊鋼	執行役員技術企画部長		(株) フタバ産業	生 産 ・ 物 流 管 理 部 主 査				
(株) 大同特殊鋼	常 務 執 行 役 員		(株) ブラザー工業	品質・製造センター製造企画部グループ・マネジャー				
(株) 太平洋工業	生産企画センター生産調査室主査		(株) 三菱電機	生産システム推進部次長				
(株) デンソー	生 産 調 査 部 部 長		(株) ヤマザキマザック	生産・品質革新本部品質管理部主幹				
(株) 東 海 理 化	生 産 管 理 部 部 長		(株) リンナイ	生産本部生産管理部部長				
(株) 豊 田 合 成	生 産 管 理 部 主 監							

1日目 10月20日水 全体会議

13:00 ↓ 13:05	【開会挨拶】 全国IE年次大会 大会会長 トヨタ自動車(株) 元副社長 須藤 誠一
13:05 ↓ 13:10	【来賓祝辞】 中部経済産業局 局長 畠山 一成氏
13:10 ↓ 13:30	第50回 「日本IE文献賞」 表彰式
13:40 ↓ 14:40	講演1 モノづくりは 人づくり ～技能伝承と人材育成～ トヨタ自動車(株) Executive Fellow 河合 満氏
15:00 ↓ 16:00	講演2 『多様性を重視した経営改革』一壁は扉と思えば必ず開けられる!～ ～お役立ち経営とバランス経営の推進で業務改革の実行～ 井村屋グループ(株) 代表取締役会長 浅田 剛夫氏
16:20 ↓ 17:20	講演3 チームジャパンで勝ち取った金メダル ～選手の力を100%引き出したチームマネジメント～ 東京五輪ソフトボール女子日本代表監督 宇津木 麗華氏
17:25 ↓ 17:30	次期開催地 九州IE協会 九州IE協会 会長 南 善勝 (株) 安川電機 取締役常務執行役員 生産・業務本部長

【総司会】 ブラザー工業(株) 品質・製造センター製造企画部グループ・マネジャー 西村 栄昭氏

講師プロフィール



トヨタ自動車(株)

Executive Fellow 河合 満氏

1966年 3月 トヨタ技能者養成所卒業
1966年 3月 トヨタ自動車工業株式会社入社
1982年 7月 トヨタ自動車株式会社へ社名変更
2005年 1月 同社 本社工場鍛造部主査
2005年 6月 同社 本社工場鍛造部部長
2008年 1月 同社 本社工場副工場長
2013年 1月 同社 技監就任
2015年 4月 同社 専務役員就任
2015年 4月 同社 コーポレート・センター Executive Vice President

2015年 4月 同社 車両系生産技術・製造本部副本部長
2016年 4月 同社 工場統括
2017年 4月 同社 副社長就任
2017年 4月 同社 安全健康推進 統括
2019年 4月 同社 総務・人事本部本部長
2020年 4月 同社 Chief Monozukuri Officer
2020年 4月 同社 Chief Human Resources Officer
2020年 4月 同社 執行役員就任
2021年 1月 同社 Executive Fellow就任



井村屋グループ(株)

代表取締役会長 浅田 剛夫氏

1961年 3月 津高等学校卒業
1965年 3月 中央大学 経済学部卒業
1970年 4月 井村屋製菓(株)に入社
1993年 6月 取締役調味料事業部長
2001年 4月 常務取締役マーケティング本部長 兼 CVS営業部長
2003年 4月 専務取締役マーケティング本部長 兼 営業業務統括本部長
2003年 6月 代表取締役社長
2010年 10月 【持株会社制へ移行】
井村屋グループ(株)代表取締役社長／井村屋(株)代表取締役会長
井村屋グループ(株)代表取締役会長 (CEO)／井村屋(株)代表取締役会長
2013年 6月 井村屋グループ(株)代表取締役会長 (CEO)／兼最高マーケティング責任者 (CMO)
2021年 4月

【公職】
2006年～ 全日本菓子工業協同組合連合会 副理事長
2017年～ 一般社団法人三重県環境保全事業団 評議員
2019年～ 東日本菓子工業協同組合連合会 理事長

【受賞歴】
2011年 日本食糧新聞社主催 食品産業功労賞(生産部門)
2018年 第17回渋沢栄一賞
2019年 EYアントレプレナー・オブ・ザ・イヤー・ジャパン
マスターアントレプレナー部門



東京五輪ソフトボール女子日本代表監督

宇津木 麗華氏

中国・北京市出身の宇津木氏は1988年に来日後、現役時代は内野手で日本代表の主将として活躍。
2003年にルネサスエレクトロニクス高崎(現ビックカメラ高崎)の選手兼監督に就任。
2004年に現役を引退した後は、代表監督を務め、世界選手権で2度の優勝を獲得。
2011年に再び代表監督に就任され、翌2012年の世界選手権で42年ぶりの優勝をもたらした。
そして今回の東京五輪では、チームジャパンとして金メダルを獲得した。

		第1会場	
テーマ1	地道なモノづくり 市場ニーズの多様化が進み、量変動が激化する中、どんな環境変化にも柔軟に対応できるよう、開発から販売までのトータルリードタイムを極限まで短縮しておかなければならない。同時に固定費低減を中心とした体質改善を続け、変化のタイミングにおいて即座に対応出来る体制を常に構築しておく必要がある。そこで、当分科会では、「地道なモノづくり」をテーマに、徹底的にムダの排除を行い、日々地道な改善を繰り返すことで現場力強化に取り組んでいる事例についてご紹介いただく。	10:00 ~ 11:00	(株) クボタ 「クボタ生産方式(KPS)によるリードタイム短縮」 ～品質改善を切り口としたリードタイム短縮～ (株) クボタ 建設機械事業部建設機械検査課 伊藤 和馬氏 ①KPSのモノの見方、考え方を基軸とした改善活動 ②品質改善の効果をリードタイム短縮に繋げた活動事例 ③部門の垣根を超えた改善活動、サプライヤーを巻き込んだ改善活動
	新たなモノづくり 企業では、DXの推進により、ビジネスモデルや業務を変革する抜本的な取り組みがなされ、モノづくり現場においても、IT技術やビッグデータを活用することで、生産性を向上させようとする動きが活発になってきている。そこで、当分科会では、「新たなモノづくり」をテーマに、IoTやAI、5Gなどの新たな技術を活用しフレキシブルな生産体制を作り上げ、競争力を高めている事例や、生産性を向上させている事例についてご紹介いただく。	11:20 ~ 12:20	日本ガイシ(株) 「データドリブンなモノづくりへの挑戦」 ～モノづくり∞革新～ 日本ガイシ(株) DX推進統括部製造DX推進部長 齊藤 隆雄氏 ①見える化・分析・改善実行 ②エンジニアリングチェーン・サプライチェーンの最適化 ③DX人材育成
コーディネーター		慶應義塾大学 大学院経営管理研究科教授 河野 宏和氏 リンナイ(株) 生産本部生産管理部部長 江口 昌吾氏	
【昼食 (12:20～13:20)】			
テーマ3	新たな価値創造 カーボンニュートラルの実現やSDGsの積極的推進に向けて、未来社会を明確に描き、その来るべき社会における自社の役割や技術の活用など、新たな価値創造が求められている。そこで、当分科会では、「新たな価値創造」をテーマに、自社の強みを見極め、目指すべき未来に向け、どのような方法、やり方で新たな価値を見出そうとしているのか。そして、その価値をどのように具現化しているのか。その先進事例についてご紹介いただく。	13:20 ~ 14:20	ウーブン・プラネット・ホールディングス(株) / ウーブン・コア(株) 「Mobility for All 全ての人に、新しいモビリティの価値を」 ～価値を創造し続けるために、Woven Planetグループの挑戦～ ウーブン・プラネット・ホールディングス(株) Chief Liaison Officer ウーブン・コア(株) 代表取締役 President 虫上 広志氏 ①トヨタが目指す社会 ②自動運転技術の現状と未来 ③モビリティカンパニーへの変革 Woven Planetグループ
	サプライチェーンマネジメント モノづくりの競争力を高めるためには、全体を俯瞰したサプライチェーンシステムの構築が不可欠である。新型コロナウイルス感染拡大はサプライチェーンの重要な構成要素である生産体制、物流、人の移動の三要素全てを混乱させ、生産・調達体制の見直し、在庫の見直し、物流の見直しを余儀なくさせた。このような急激な変化に対応するためにも、サプライチェーンの見直しや再構築など柔軟に実施することが必要である。そこで、当分科会では、「サプライチェーンマネジメント」をテーマに、サプライチェーン全体での最適化を図る様々な工夫や取り組み事例についてご紹介いただく。	14:40 ~ 15:40	YKK(株) 「YKK流サプライチェーンマネジメント戦略」 ～一貫生産思想に基づくYKKの強み～ YKK(株) 調達・ロジスティクス室室長 青木 孝之氏 ①サプライチェーンを取り巻く最近の動向 ②YKKの競争優位を生み出す世界展開と一貫生産思想 ③有事における柔軟な対応に向けて
テーマ5	人材育成 ニューノーマルと言われる時代の中におけるIoT、AIなど新たな技術の活用や、SDGsなどの取り組みが経済社会を大きく変化させ、モノづくりにおいてもこれらへの対応力が求められている。このような中、自社が目指すべき未来の方向性を認識し、時流の変化を敏感に受け止め、失敗を恐れず迅速に実行できる人材と組織づくりが必要である。そこで、当分科会では、「人材育成」をテーマに、この激動の時代で生き抜くための全ての基盤となる「人」をどのように育て、高いモチベーションを維持しつつ活気溢れる職場やイノベーションを生み出す環境を作り上げているかについてご紹介いただく。	16:00 ~ 17:00	アスカカンパニー(株) 「IoT推進が生み出す人材育成効果」 ～人と機械の協働活動が人の能力を拡張させる～ アスカカンパニー(株) 取締役品質保証室統括責任者 小林 孝洋氏 ①人の成長をテーマにしたアスカカンパニーのマネジメント(AMS) ②品質課題へのチャレンジが原点、アスカのIoT推進事例 ③デジタルツールとの関わりが人と職場を活性化させる
コーディネーター		レノゴ(株) 理事/パッケージング部門技術開発本部長 衣斐 康二氏 ヤマザキマザック(株) 生産・品質革新本部品質管理部主幹 高木 博之氏	

第2会場

(株) デンソー 福島

「全員参加で進めた『世界No.1のリーンな工場づくり』への取り組み」
～得意先との「完全同期生産」への挑戦～

(株)デンソー福島

製造部1工場長 鈴木 和弘氏

- ①全員参加の改善風土づくりの取り組み
- ②順序納入、順序生産に向けた取り組み
- ③モデルづくりから工場全域への展開

コニカミノルタ (株)

「コニカミノルタの目指す生産DX」
～「現場力とデジタル化の融合」による新たなモノづくりへの挑戦～

コニカミノルタ(株)

上席執行役員生産・調達本部長 伊藤 孝司氏

- ①コニカミノルタの現場力と目指す生産
- ②デジタルマニュファクチャリング構想の実現に向けた取り組み
- ③現場の課題起点におけるデータ活用高度化による価値創出

三菱電機(株)パワーデバイス製作所
太平洋工業(株)

製造管理部製造企画課専任 永島 彰氏
生産企画センター生産調査室主査 村瀬 仁氏

第3会場

愛知製鋼 (株)

「お客様に信頼される鍛造工場再編に向けた足元固め」
～整流化・後補充生産によるリードタイム短縮の取り組み～

愛知製鋼(株)

生産管理部生産調査室室長 松尾 達郎氏

- ①レイアウトを言い訳に、異常が隠れてしまう職場からの脱却
- ②乱流→整流化、造れるものから造る→後補充生産で工程内欠品撲滅
- ③一つ一つの問題の原因を追究することで、全員参加の風土を醸成

NECプラットフォームズ(株)

「NECプラットフォームズの高効率・高品質を実現するものづくりの取り組み」
～スマートファクトリー化で進める現場力の向上～

NECプラットフォームズ(株)

生産統括本部中部生産本部長 中澤 宏昌氏

- ①NECプラットフォームズが目指すスマートファクトリー
- ②デジタル化による改善PDCAサイクルの高度化・高速化
- ③デジタル化による変動・変化に強い間接業務の実現

大阪工業大学 情報科学部データサイエンス学科教授 皆川 健多郎氏
大同メタル工業(株) 常務執行役員第5カンパニープレジデント 平松 伸隆氏

【昼食 (12:20～13:20)】

(株) 東 芝

「東芝グループの技術戦略」
～インフラサービスによる新たな価値の創出～

(株)東芝

技術企画部技術戦略室戦略企画担当エキスパート 佐方 連氏

- ①社会課題を解決する東芝グループならではのインフラサービス
- ②インフラサービスを支える東芝グループの共通基盤技術
- ③マクロトレンドをけん引する東芝グループの先端技術

(株) 豊田 自動 織 機

「KD部品の調達から梱包、海外拠点まで最適供給をめざして」
～停滞を減らし流れをつくる～

(株)豊田自動織機

トヨタ&Fカンパニー生産管理部生産企画室プロジェクト推進グループ主担当員 榎本 悦律子氏

- ①海外拠点まで工程スルーの物流の整流化
- ②海外拠点毎の梱包量特性に応じたしくみの構築
- ③梱包工程の流れ化

(株) 戸 上 電 機 製 作 所

「若手技術者によるスマートファクトリーへの挑戦」
～若手技術者の育成を通じてヒト・モノ・設備をデジタルでつなぐ～

(株)戸上電機製作所

製造本部生産・改善統括部生産技術G 北川 誠弥氏

- ①リアルタイム運転データの蓄積・見える化
- ②製造ラインの情報分析による品質向上と予防保全
- ③苦勞した点と今後の全社展開

トヨタ自動車(株) TPS本部生産調査部主査 溝江 真二氏
日本特殊陶業(株) 生産技術カンパニー生技統括部副参事 加藤 友聡氏

(株) ブリヂストン

「環境改革ビジョンに基づく新技術開発」
～産学連携でブレイクスルー！環境技術開発への道～

(株)ブリヂストン

佐賀工場総務・環境保全課課長 梶野 龍彦氏
久留米工場製造部製造第1課精練係主任 諸藤 優文氏

- ①産学共同研究による、科学的根拠に基づく廃油リサイクル技術の確立
- ②廃油リサイクルを通じた環境(廃油の大幅削減)と事業(産廃処理費減)の両立
- ③工場内CFTによるトラブルの未然防止および有効性の検証

ダイキン工業 (株)

「ダイキンのものづくり戦略とグローバル展開」
～アフターコロナ時代のSCMを支えるものづくり～

ダイキン工業(株)

堺製作所役員待遇空調生産本部副本部長兼生産技術部長 長谷川 功氏

- ①ダイキンのものづくり戦略
- ②コロナに対応したダイキンのケイパビリティ
- ③標準化ものづくりの進化

兄弟機械(西安)有限公司／ブラザー工業 (株)

「自律的な行動と成長の加速」
～世界No.1のモノづくり工場を目指して～

兄弟機械(西安)有限公司

董事長・総経理 松尾 博巳氏

ブラザー工業(株)

品質・製造センター製造企画部グループ・マネジャー 西村 栄昭氏

- ①過去の教訓から得た人財育成の背景
- ②自律を促す人財育成2つの仕組み
- ③時代と共に変化する人財育成への要求

岐阜大学 社会システム経営学環境准教授 市来 寄治氏
(株)ジェイテクト 生産調査部改革推進室主査兼第3グループグループ長 藤富 俊幸氏

3日目 10月22日金 現場研修会

コース	視察先
A	(株) アイシン 新川衣浦工場 「ハンドル商品の品質向上活動による生産体質強化」 ～整流化と自工程完結で高い直行率が維持できる職場づくり～ (株)アイシン 新川衣浦工場衣浦製造室製造4課課長 近藤 昌也氏 ①異物の無いクリーン環境に向けた良品条件管理(成形-塗装) ②後工程流出不良ゼロを狙った標準作業と検査環境づくり(塗装-検査-組付) ③成形～塗装～組付まで同期一貫ラインの確立 生産品目：アウトサイドハンドル コーディネーター 新東工業(株) ものづくり本部NPS推進グループマネージャー 坂田 大輔氏
B	井村屋(株) 本社工場 「おいしい!の笑顔をつくる」 ～「おやくだち」企業としての社会との共生～ 井村屋(株) 環境・設備メンテナンス部食品ロス対策チームチーム長 小林 正靖氏 ①井村屋グループのSDGs活動 ②環境負荷を低減した生産活動 ③大規模災害発生時の地域貢献 生産品目：アイスクリーム、肉まん・あんまん コーディネーター (株)東海理化 生産管理部部長 森川 慎司氏
C	(株) ジェイテクト 刈谷工場 「ITと共存し根付く進化したモノづくり現場」 ～一元化情報による先々を管理できる生産体制～ (株)ジェイテクト 工作機械システム事業本部刈谷工場製造部部長 井口 宏文氏 ①物流：物の流れの整流化による日程管理 ②加工：前後工程の進捗見える化による生産性向上 ③組立：徹底したモジュール化と自工程完結による不良ゼロへの取り組み 生産品目：工作機械、制御機器、機械加工部品 コーディネーター (株)アイシン 生産・物流改革部部長 脇田 和明氏
D	大同特殊鋼(株) 知多工場 「スクラップから始まる特殊鋼のモノづくり」 大同特殊鋼(株) 知多工場副工場長 久村 総一郎氏 ①スクラップを効率的に溶かす ②鋼塊を延ばす 生産品目：特殊鋼条鋼 コーディネーター (株)豊田自動織機 理事生技生産本部生産管理部部長 小野 和彦氏
E	大同ブレーンベアリング(株) 「社内スマート工場の取り組み」 ～IoTで変わるモノづくり～ 大同ブレーンベアリング(株) 代表取締役社長 古川 智充氏 ①IoTの活用で、社内の見える化を促進する ②見える化の分析により、リードタイム、仕掛りを減らす ③検査データ、品質管理のありたい姿の実現 生産品目：自動車用・産業用エンジン軸受 コーディネーター トヨタ紡織(株) 生産調査部部長 菱田 淳一氏
F	(株) デンソー 高棚製作所 「次期型戦略製品での標準ラインの造り込み」 ～新たな戦い方への変革～ (株)デンソー AD&ADAS製造部副部長 福田 隆昌氏 ①平準化した情報に基づく生産による現場マネジメント ②生産ラインの異常の潰し込み～「止める」「止まる」へのアプローチ～ ③高速TRラインへの部品供給と一人工追求 生産品目：AD&ADAS製品(先進安全/自動運転分野) コーディネーター 豊田合成(株) 生産管理部主監 小笠原 慎一氏

コース	視察先
G	(株) 東海理化 豊田工場 「Production under A roof(生産再構築)」 ～継続して利益の出るモノづくりへの挑戦～ (株)東海理化 豊田工場豊田工務部部長 伊東 浩明氏 ①工程集約による現場管理ができる生産体制の構築 ②デジタル化による生産のアシストの取り組み 生産品目：シートベルト コーディネーター 住友電装(株) ハーネス生産本部GPPC生技管理グループ主幹 兼生産技術本部主幹 高崎 真年氏
H	豊田合成(株) 春日工場 「生産のリードタイム短縮をめざしたモノづくり」 ～プレーキホース製品のリードタイム短縮活動～ 豊田合成(株) 生産管理部生産調査室主監 中 正司氏 ①流動数に応じたラインづくりと生産の仕掛け ②オーダー情報受信の一元化と早出し規制 ③多品種極少量品の受注生産 生産品目：プレーキホース コーディネーター イビデン(株) PKG事業本部生産統括部設備管理部部長 西村 智宏氏
I	トヨタ自動車(株) 明知工場 「100年に1度の大変革期の中を「One Team」で生き抜く」 ～ユニット試作業務のリードタイム短縮～ トヨタ自動車(株) 明知工場デフ製造部部長 長谷 尚樹氏 ①設計からの発注しきみ改善 ②工場での造りを良くする人材育成・改善 ③仕入先もOne Teamとなった改善活動 生産品目：キャリアアッシーディファレンシャル(デフユニット) コーディネーター フタバ産業(株) 生産・物流管理部主査 下島 利勝氏
J	(株) 豊田自動織機 高浜工場 「KD部品の調達から梱包、海外拠点まで最適供給をめざして」 ～停滞を減らし流れをつくる～ (株)豊田自動織機 トヨタ&カガヒー生産管理部生産企画プロジェクト推進グループ主幹 榎本 悦律子氏 ①海外拠点まで工程スルーの物流の整流化 ②海外拠点毎の梱包量特性に応じたしきみの構築 ③梱包工程の流れ化 生産品目：産業車両、フォークリフト部品 コーディネーター 大同特殊鋼(株) 執行役員技術企画部長 杉江 郁夫氏
K	(株) 日特スパークテックWKS 二野工場 「時代に沿った企業(ものづくり)戦略」 ～更に働きやすい職場づくりへ本気でコウドウ(考動・口動・行動)～ (株)日特スパークテックWKS 可児製造本部二野製造部部長 森本 英克氏 ①製造業を巻き込む ②環境を意識した工程改善 ③働きやすい職場への取り組み 生産品目：スパークプラグ絶縁体 コーディネーター トヨタ車体(株) ものづくり推進部部長 深田 正樹氏

■基本スケジュール

09:30～10:15 (45分) 会社(工場)概要、テーマのプレゼンテーション
10:15～11:30 (75分) 現場見学
11:30～12:00 (30分) 意見交換会、質疑応答

(注)コースによって開催時間が異なる場合があります。

※各コース定員に達し次第、募集終了となります。

※各コースには、大会実行委員がコーディネーターとして同行します。

※集合場所・時間・持参品等については申込受付後、参加証とともにご案内いたします。

開催要領

と き	2021 年 10 月 20 日(水) 13：00～17：30 【全 体 会 議】 10 月 21 日(木) 10：00～17：00 【事 例 発 表 会】 10 月 22 日(金) 9：30～12：00(予定) 【現 場 研 修 会】															
と ころ	【会場】名古屋国際会議場 〒456-0036 名古屋市熱田区熱田西町1-1 TEL/052-683-7711 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会場敷地内は完全禁煙となります。															
対 象	経営幹部、管理監督者、IE・生産・モノづくりに関わるすべての担当者															
参加形態	①名古屋国際会議場(来場参加)…講演会場でご聴講いただけます。 ②ライブ配信(オンライン参加)…講演のライブ配信をリアルタイムにご聴講いただけます。ネットワーク環境があれば場所を問わず参加が可能です。 ※①②共に講師への質問が可能です。 ※ご参加の皆様には、大会終了後、アーカイブ配信をご利用いただけます。															
参加費	<table><tr><th>申 込 区 分</th><th>会 員</th><th>学識者・アカデミー</th><th>一般(会員外)</th></tr><tr><td>1日目・2日目参加 (全体会議・事例発表会)</td><td>35,200円</td><td>14,300円</td><td>44,000円</td></tr><tr><td>1日目～3日目参加 (上記+現場研修会)</td><td>46,970円</td><td>26,070円</td><td>55,770円</td></tr></table> 1名につき:昼食代(2日目に来場参加される方)、消費税を含みます。 - 来場参加・オンライン参加は同額となります。 3日目(現場研修会)のみのお申込みはお受けしておりません。				申 込 区 分	会 員	学識者・アカデミー	一般(会員外)	1日目・2日目参加 (全体会議・事例発表会)	35,200円	14,300円	44,000円	1日目～3日目参加 (上記+現場研修会)	46,970円	26,070円	55,770円
申 込 区 分	会 員	学識者・アカデミー	一般(会員外)													
1日目・2日目参加 (全体会議・事例発表会)	35,200円	14,300円	44,000円													
1日目～3日目参加 (上記+現場研修会)	46,970円	26,070円	55,770円													
お申込みに 関する 注意事項	【1日目:全体会議／2日目:事例発表会】 - 新型コロナウイルス感染拡大の状況により、講師が来場しないリモート講演となる場合や、来場参加を中止し、完全オンラインにて実施させていただく場合がございます。 <来場参加の方> 2日目[10月21日(木)]の事例発表会は、ご希望の会場(第1～3会場)のいずれか一つを必ずご選択ください。 <オンライン参加の方> 2日目の事例発表会は、どの講演も自由にご聴講いただけます。 - 来場参加は定員制となります。お申し込み段階で定員に達していた場合は、事務局よりご連絡させていただきます。 - 参加形態(来場参加またはオンライン参加)に変更がある場合は、必ず事務局までご連絡ください。 【3日目:現場研修会】 現場研修会は、希望コース(A～K)を第1～3希望までご選択ください。ご参加を希望されない方は、「不参加」をご選択ください。なお、各コース定員に達した時点で受付終了とさせていただきます。 - 現場研修会へお申込みの皆様には、当日の集合場所、時間、スケジュールを記載したコース案内をご送付申し上げます。 - 新型コロナウイルス感染拡大の状況により、中止となる可能性があります。(中止の場合、オンラインでの開催もございません) - 現場研修先の都合により、同業者の方々のご参加をお断りする場合がございます。 【その他】 - 申込受付後、ご登録いただいたメールアドレスに「受付確認メール」が届きます。受付確認メールの内容を必ずご確認くださいませよう願います。 併せて、代表申込者(各申込の1番目の方)宛に請求書・参加証(現場研修会を希望された方はコース案内)を人数分送付いたします。 参加費のお支払いについては、請求書に記載の振り込み期限までに指定銀行へお振込み願います。 なお、参加費のお支払いの際に発生します銀行へ支払う振込手数料については、お客様にてご負担をお願いします。 - お申し込みいただいた方は、本大会終了後一週間に限り、セミナーの様子をアーカイブ配信でもご覧いただけます。(許可をいただいた講師に限る) 10月14日(木)以降のキャンセルは、参加費を返金いたしかねますので、代理の方でご対応願います。 また、当日欠席の場合も同様の扱いとさせていただきます。															
ご参加に 伴う 注意事項	下記事項をご確認、同意の上、お申込みをお願いいたします。 【来場参加・オンライン参加について】 講演の録画・録音、画面撮影、キャプチャー、配布資料のコピー、SNSへの掲載などの二次利用を固くお断りいたします。 そのような行為が確認された場合は、事務局より削除の要請と、場合によっては著作権法違反等により、講師より賠償責任が問われる可能性がありますことご承知願います。 【全体会議・事例発表会に来場参加の方】 - 当日はマスクを着用の上、ご参加ください。 - 新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCoA)のインストールにご協力をお願い致します。 - 以下に該当する場合はご来場を控えていただきますようお願い致します。 ①37.5度以上の発熱がある人 ②咳・咽頭痛等の症状が認められる人 ③過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航並びに当該国・地域の在住者と濃厚接触がある人 ④過去2週間以内に発熱や感冒症状で受診や服薬等をした人及び過去2週間以内に同様の症状にある人との接触歴がある人 ⑤その他、感染の疑いの不安がある人 【全体会議・事例発表会にオンライン参加の方】 ①視聴に必要なID・パスワード等はお申し込みいただいたご本人様(また本人の代理で視聴される方)のみ有効です。他者との共有は出来ませんのでご注意ください。 ②皆様のご利用環境(wi-fi等のインターネットの速度低下等)のトラブルにより視聴できない、画像・音声に乱れが生じた場合等に対しては、当協会 は責任を負えませんことをご承知願います。(視聴確認ページでの試験の上、お申し込み願います) ③ ご視聴は1申込につき1名様でお願いいたします。 社内のネットワーク負荷軽減のため、会議室で投影し複数名で視聴することもできますが、その際は視聴人数分のお申し込みをお願いいたします。 ④オンライン視聴に伴い発生する通信料はお客様負担となりますことをご注意願います。 ⑤本注意事項については、代理参加となった場合は、代理参加者に自動的に適用されます。 【現場研修会にご参加の方】 ①当日の集合時間・場所・ドレスコード(安全具含む)等の詳細については、参加コース確定後に参加証とともにお送りいたします。 ② 当日は、指定のドレスコード(安全具の持参を含む)にてご参加ください。															
申込締切日	2021 年 10 月 13 日(水) 15：00															

【個人情報に関する問合せ窓口 担当: 齋藤・岩本 TEL 052-221-1261】